

一人でも多くの人々を救う、夢の薬を作りたい!

原弥生 (富山化学工業株式会社 総合研究所 安全性研究部)

仕事のやりがい

製薬会社に就職し、安全で安心して使ってもらえる医薬品を作るために、その薬がどんな副作用を持つ可能性があるか?どれくらいの量を服用したら副作用が出るのか?などについて実際に動物に投与して調べる研究を行っています。開発候補の化合物が安全に使える医薬品となりえるか、信頼性の高い試験を実施して評価・見極めを行うことが私たちの仕事です。まだまだ勉強中ですが、自分が研究開発に関わった医薬品が承認され、多くの患者さまに使ってもらえることを目標に、日々研究に取り組んでいます。

進路決定のきっかけ

小学生の時から学校の勉強の中で理科、特に実験が大好きで、高校では迷わず理系に進むことを選択しました。最初は当時好きだったテレビドラマの影響もあり、漠然と医療系に進みたいと考えていました。そして高校1年生の時、祖母ががんで亡くなり、副作用に苦しみながら闘病する祖母の姿を目の当たりにしてもっと副作用の無く、効果の高い薬を自分の手で作りたいと思い、研究に力を入れている大学の薬学部に進学することを決めました。

仕事と生活のバランス

就職するまでずっと地元(宮城)で生活していたので、仕事と就職した会社のある富山での生活の両方とも1からのスタートで、慣れるまでは大変でした。今は仕事も頑張りつつ、テニスや華道を始めたり、大学院時代に参加していた「サイエンス・エンジェル」という次世代支援活動の経験を生かして子供向けの科学実験教室の企画・運営を行ったり、様々なことに挑戦しています。家庭との両立についてはまだ結婚していないので分かりませんが、いつか結婚しても、時間を上手に使って仕事と生活を両立できたらと思います。

進路選択に対してのメッセージ

私の最初の進路選択は(得意ではありませんでしたが)好きな教科であったり、好きなテレビであったり、とにかく興味があつたことがきっかけでした。進路選択は将来的には働くことにつながります。少しでも興味があることを仕事に出来たほうが、壁にぶつかった時、その思いを励みに頑張っていけると思います。ぜひ、学校の勉強の得意・不得意だけでなく、これならずっとやって行きたいと思えることをどんなに些細な事でも良いので見つけて、進路選択に生かしてください。

<原弥生(はらやよい)プロフィール>

- 2005年 宮城県佐沼高等学校卒業
- 2005年 東北大学薬学部総合薬学科入学
- 2009年 東北大学薬学部総合薬学科卒業(薬剤師免許取得)
- 2009年 東北大学大学院薬学研究科生命薬学専攻修士課程入学
- 2011年 東北大学大学院薬学研究科生命薬学専攻修士課程修了
- 2011年 富山化学工業株式会社就職

